

相続人代表者指定(変更)届
兼固定資産現所有者申告書

年 月 日

(宛先) 八千代市長

相続人 氏名(名称)

(申告者) 氏名(名称)

氏名(名称)

氏名(名称)

被相続人に係る徴収金の賦課徴収(滞納処分を除く。)及び還付に関する書類を受領する代表者として、下記のとおり指定(変更)しましたので、地方税法第9条の2第1項の規定により届け出ます。

また、八千代市税条例第74条の3の規定により地方税法第384条の3に規定する現所有者を併せて申告します。

(現所有者の代表者)	フリガナ			被相続人との続柄
	氏名 (名称)			
	個人番号(法人番号)			
	住(居)所 (所在地)			
	電話番号			
(固定資産課税台帳の所有者)	フリガナ			死亡年月日
	氏名			
	死亡時の 住(居)所			
(現所有者)	フリガナ 氏名(名称)	被相続人 との続柄	住(居)所(所在地) 個人番号(法人番号)	相続分
備考	<input type="checkbox"/> 他相続人代筆承諾済			

通知書番号

入力	確認	コピー

受付印

受付・入力	口座	確認	関連	市	経	コピー
	変更(無・有) 閉鎖	(/)	変更(無・有)	(/)	(/)	

(参考) 地方税法

(相続人からの徴収の手続)

第9条の2第1項

納税者又は特別徴収義務者(以下本章(第13条<納税の告知>を除く)においては、第11条第1項<第2次納税義務者への告知>に規定する第2次納税義務者及び第16条第1項第6号<保証人の保証>に規定する保証人を含むものとする。)につき相続があった場合において、その相続人が2人以上あるときは、これらの相続人は、そのうちから被相続人の地方団体の徴収金の賦課徴収(滞納処分を除く。)及び還付に関する書類を受領する代表者を指定することができる。この場合において、その指定をした相続人は、その旨を地方団体の長に届け出なければならない。

第9条の2第2項

地方団体の長は、前項前段の場合において、すべての相続人又はその相続分のうちに明らかでないものがあり、かつ、相当の期間内に同項後段の届出がないときは、相続人の一人を指定し、その者を同項に規定する代表者とすることができる。この場合において、その指定をした地方団体の長は、その旨を相続人に通知しなければならない。

記載例

第4号様式の2

相続人代表者指定（変更）届 兼固定資産現所有者申告書				
			令和〇年 〇月 〇日	
(宛先) 八千代市長				
相続人全員の署名※		相続人 氏名（名称） 八千代 花子 （申告者） 氏名（名称） 八千代 太郎 氏名（名称） 八千代 二郎 氏名（名称）		
法定相続人は下記の通りの順番になります。 ①配偶者・子ども ②配偶者・父母（祖父母） ※①が不在または放棄した場合 ③配偶者・兄弟（姉妹） ※①②が不在または放棄した場合		還付に関する書類を受領する代表者として、下記のと規定により届け出ます。 384条の3に規定する現所有者を併せて申告しま		
おす 法定相続人が相続をされない場合（相続放棄含む）には、遺言書・相続放棄申述受理通知書等のコピーを同封してください。				
（現所有者の代表者）	フリガナ	被相続人との続柄		
	氏名 （名称）	相続人の中から代表者を決めて記入		
	個人番号（法人番号）※	被相続人からみた続柄を記入		
	住（居）所 （所在地）	代表者の住所を記入		
	電話番号	〇〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇		
（固定資産課税台帳の所有者）	フリガナ	死亡年月日		
	氏名	被相続人の氏名を記入		
	死亡時の住（居）所	住民票又は納税通知書に記載されている住所を記入		
（現所有者）	フリガナ 氏名（名称）	被相続人との続柄	住（居）所（所在地） 個人番号（法人番号）	相続分
	八千代 花子	妻	八千代市大和田新田〇〇-△△	
	八千代 太郎	長男	相続人全員の氏名・住所等を記入※	
	八千代 二郎	次男	八千代市村上〇番地-××	
			相続分は未定であれば空欄でかまいません	
備考	<input type="checkbox"/> 他相続人代筆承諾済 } ※の箇所を代筆した場合にレ点をいれてください			